平成21年度日米共同統合演習(指揮所演習)について

自衛隊は、下記のとおり平成21年度日米共同統合演習(指揮所演習)を実施いたします。

記

1 演習の目的

我が国防衛のための日米共同対処及び周辺事態等各種の事態に際しての自衛隊の対応と日 米協力について検証・演練し、共同統合運用能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

平成22年1月13日(水)~1月29日(金)

- 3 実施場所
- (1) 自衛隊

市ヶ谷駐屯地、その他参加部隊の所在地等

(2) 米 軍

米軍横田基地、その他参加部隊の所在地等

4 統裁官

- (1) 自衛隊:統合幕僚長 陸 将 折 木 良 一
- (2) 米 軍:在日米軍司令官 空軍中将 エドワード・A・ライス Jr.

5 演習参加部隊等

(1) 防衛省・自衛隊

ア内部部局

- イ 統合幕僚監部、自衛隊指揮通信システム隊、統合幕僚学校
- ウ 陸上幕僚監部、各方面隊、中央即応集団、通信団、陸上自衛隊中央輸送業務隊、陸上自衛隊各学校、陸上自衛隊研究本部、陸上自衛隊補給統制本部
- エ 海上幕僚監部、自衛艦隊、各地方隊、システム通信隊群、海上自衛隊補給本部
- オ 航空幕僚監部、航空総隊、航空支援集団、航空教育集団、航空開発実験集団、航空システム通信隊、航空自衛隊幹部学校、航空自衛隊補給本部
- 力 自衛隊情報保全隊、情報本部
- (2) 米 軍

太平洋軍司令部、在日米軍司令部、在日米陸軍、在日米海軍、在日米空軍、在日米海兵隊等

6 その他

日米共同統合演習(指揮所演習)は、今回で18回目の実施となる。(第1回目は昭和60年度に実施)